

高松地区総合体育大会 ルール

- 1 主 催 高松地区中学校長会
高松市教育委員会・三木町教育委員会・直島町教育委員会
高松地区中学校体育連盟
- 2 主 管 高松地区中学校体育連盟バドミントン競技部
- 3 日 時 令和6年6月29日(土)・30日(日)
- 4 会 場 高松市総合体育館第1競技場

5 競技・審判上の注意

- (1) 現行(公財)日本バドミントン協会競技規則及び大会運営規程に基づき試合を行います。
- (2) マッチ(試合)の進行状況にあわせて、試合番号、選手名、使用コートコールしますので、放送にはご注意ください。
- (3) 各コートエンドラインの後ろにコーチング席を2席設置します。監督、コーチはマッチにふさわしい服装で臨んでください。
- (4) 公式練習は開場後、開会式前に5分間ずつで行います。
- (5) マッチ中のけがや病気に対しては、主審が判断します。出血がある場合は止血を認めます。痙攣等はプレーを続けるか棄権するかを判断してください。主審は必要に応じて競技役員を呼んで判断します。
- (6) シャトルの交換については主審が判断しますので、主審の指示に従ってください。
- (7) マッチ中の水分補給、汗ふき、ラケットの交換、靴ひもの締め直し等、プレーを中断する場合は、必ず主審の許可を得てください。なお、氷嚢の使用は、インターバル中のみ認めます。
 - ドリンク容器は倒れてもこぼれない蓋付きボトルを使用し、各自で持参したバッグに入れて使用する。
 - 氷嚢は、コーチング席で保冷バッグ等に入れ、保管する。
- (8) 競技規則第16条7項の規定により、以下のような行為は警告、フォルト又は失格となりますので注意してください。
 - プレーを故意に遅らせたり、中断したりすること。
 - 故意にシャトルに手を加えて破損したりすること。
 - 見苦しい服装でのプレー、審判員や観客に対する横柄な態度など下品で無礼な態度。
- (9) 審判の判定に抗議や異議を唱えることは一切認めません。もし、判定に対して疑問のある場合には、次のサービスが行われる前に質問をすることができます。このとき質問できるのは選手に限ります。
- (10) マッチ中、インプレーでないときのアドバイスはコーチング席から行います。インターバル時(ゲーム間120秒)のみコートサイドへ近づくことができます。
監督・コーチが他のコートに移動する際は、インプレーでないときにしてください。
- (11) 競技フロア内での携帯電話等の使用は一切認めません。携帯電話等は、電源を切るかマナーモードにしてください。アドバイスやコーチングへの使用も一切認めません。
- (12) マッチ中の服装は、学校の体操服または(公財)日本バドミントン協会審査合格品とします。ユニフォームのときは、学校名・氏名の入ったゼッケンを四隅どめにつけます。
- (13) 選手は、マッチの開始前および終了後の握手を行わない。
- (14) 主審は敗者審判とします。次の試合のスコアシートを本部から受け取り、速やかに試合を始めてください。線審は原則各校で用意してください。